

授業 科目名	【G】	特別活動指導法	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	特別活動指導法			【H】2		【H】2	
	【I】	特別活動指導法			【I】2		【I】2	
科目区分	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための必修科目 【H】 教員の免許状取得のための必修科目 【I】 教員の免許状取得のための必修科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	特別活動の指導法							
サブ タイトル	特別活動における学級活動、生徒会活動、学校行事の指導法について学ぶ。			担当者	生稲 勇			
授業概要	【 概 要 】	1. 教育課程における特別活動の目的と位置づけについて学ぶ。 2. 特別活動を構成する学級活動、生徒会活動、学校行事における教育的意義とその指導方法について学ぶ。 3. 特別活動の取り扱いを理解し、学級担任あるいは校務分掌の担当者として指導計画案の作成や実践的指導について学ぶ。 4. 評価について学ぶ。						
	【 到達目標 】	上記概要の内容について理解し、特別活動の計画を立案することができる。						
履修条件	特になし							
アクティブラーニングの方法	【 - 】	事前学習型	【 - 】	反転授業	【 ○ 】	調査学習	【 - 】	フィールドワーク
	【 - 】	双方向アンケート	【 ○ 】	グループワーク	【 ○ 】	対話・議論型授業	【 ○ 】	ロールプレイ
	【 ○ 】	プレゼンテーション	【 - 】	模擬授業	【 ○ 】	PBL	【 - 】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との 関	特になし							
教科書	必要によりプリントを用意する							
参考書	文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)特別活動編』 文部科学省『生徒指導提要(令和4年12月改訂版)』							
評価方法	① 授業への参加態度や演習への姿勢による評価 (50%) ② 課題、授業レポート及び提出論文による評価 (50%)							
フィードバック 方法	提出された論文に対して、コメントを付し返却する。							
評価基準	授業内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者にその程度に応じて「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者は程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者にはその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、著しい授業欠席や試験欠席など評価不能の場合には「F」とする。							

授 業 科目名	【G】	特別活動指導法	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
	【H】	特別活動指導法			【H】2		【H】2
	【I】	特別活動指導法	【I】2		【I】2		
授業回数	授業内容						
1	特別活動の概要(教育的意義、学習指導要領における目標)						
	予習:	教育はなぜ必要か考える		復習:	学習指導要領を参考に特別活動の教育的意義についてまとめる		
2	特別活動の構成 学級活動、生徒会活動、学校行事の概要						
	予習:	中学・高校時代の生徒会活動、学校行事をふりかえる		復習:	特別活動が自分の成長にどう影響したかまとめる		
3	特別活動の目標 人間関係形成、社会参画、自己実現 (グループワーク・ロールプレイ)						
	予習:	コミュニケーション能力を高める方法について調べる		復習:	アクティブラーニングでの気づきをまとめる		
4	特別活動の内容Ⅰ 学級活動における人間関係形成、自己実現 担任の役割(調査学習・議論型授業)						
	予習:	中学・高校時代の学級活動を振り返る		復習:	学級活動、担任の役割についてまとめる		
5	特別活動の計画Ⅰ 学級活動の指導計画と運営(対話・議論型授業)						
	予習:	学級活動の指導計画案を考える		復習:	学級活動の指導計画案を完成させる		
6	特別活動の実践Ⅰ 中高等学校の学級活動の指導実践 学級組織の作り方 給食・清掃の指導について(PBL)						
	予習:	学級組織の作り方・学級通信について資料を集める		復習:	自分のテーマについてのレポートを完成させる		
7	特別活動の内容Ⅱ 生徒会活動と顧問、担任の役割(調査学習 対話・議論型授業)						
	予習:	生徒会活動の事例をネットから探す		復習:	生徒会活動と顧問・担任の役割をまとめる		
8	特別活動の計画Ⅱ 生徒会活動の指導計画と運営(対話・議論型授業)						
	予習:	生徒会活動の指導計画案を考える		復習:	生徒会活動の指導計画を完成させる		
9	特別活動の実践Ⅱ 中高等学校の生徒会活動の指導実践 生徒会本部の運営 委員会活動の活性化(PBL)						
	予習:	生徒会活動について資料を集める		復習:	自分のテーマについてのレポートを完成させる		
10	特別活動の内容Ⅲ 学校行事と担当教師の役割、家庭・地域住民等との連携(調査学習 対話・議論型授業)						
	予習:	学校行事について資料を集める		復習:	行事と教師の役割についてまとめる		
11	特別活動の計画Ⅲ 学校行事の指導計画と運営、家庭・地域住民等との連携(対話・議論型授業)						
	予習:	これまでの学びを活かした学校行事を考える		復習:	企画した学校行事をデータ化する		
12	特別活動の指導演習Ⅰ 中高等学校の学校行事の指導実践(グループワーク ロールプレイ)						
	予習:	企画した学校行事のプレゼンテーション準備		復習:	リスクマネジメントの確認をする		
13	特別活動の指導演習Ⅱ 企画した学校行事をプレゼンテーションする(グループワーク プレゼンテーション)						
	予習:	企画した学校行事のプレゼンテーション準備		復習:	学校行事企画の反省をまとめる		
14	特別活動と教科指導・生徒指導との関係 リスクマネジメントとクライシスマネジメント(対話・議論型授業)						
	予習:	特別活動と教科指導・生徒指導の関係について考える		復習:	特別活動と教科指導・生徒指導との関係についてまとめる		
15	特別活動のふりかえり						
	予習:	これまで作成したレポート類を整理する		復習:	特別活動の教育的意義についてまとめる		
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安としてください。						